
「髄膜炎・脳炎パネル導入による診療への影響に関する後方視的検証」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2022 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日および 2025 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日の期間に埼玉医科大学病院を受診し、髄膜炎または脳炎が疑われ、髄液検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

髄膜炎および脳炎の原因となる病原体検査に用いる網羅的遺伝子検査法（フィルムアレイ検査）の導入により、治療にどのような影響を与えたかを調査し、その医学的および経済的効果を評価することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2026 年 8 月 17 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる情報について

1. 情報の内容

本研究では以下の患者さんの情報を使用いたします。

- 年齢・性別・基礎疾患
- 臨床情報：主訴・症状・入院日・最終診断名
- 検査の項目とその結果：血液検査・髄液検査・培養検査結果
- 治療に関連する項目：使用した薬物の種類と投薬期間

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院中央検査部において、研究責任者である大金佳菜が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

髄膜炎および脳炎が疑われた患者さんの診療が終了したあと、検査データおよび診療記録等を電子カルテから閲覧し、使用いたします。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学病院 中央検査部 教授 前田 卓哉（研究責任者）
- ・ 埼玉医科大学病院 中央検査部 主任 大金 佳菜
- ・ 埼玉医科大学病院 中央検査部 主任 小棚 雅寛
- ・ 埼玉医科大学病院 中央検査部 係長 新倉 奈緒美
- ・ 埼玉医科大学病院 中央検査部 技師長代行 松岡 優
- ・ 埼玉医科大学病院 中央検査部 助教 大町 竜羽
- ・ 埼玉医科大学病院 中央検査部 講師 今井 一男
- ・ 埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 教授 樽本 憲人
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 教授 秋岡 祐子
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 助教 近藤 聡美
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 助教 吉村 萌
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 助教 田端 克彦
- ・ 埼玉医科大学病院 新生児科 助教 櫻井 隼人
- ・ 埼玉医科大学病院 脳神経内科・脳卒中内科 教授 大山 彦光
- ・ 埼玉医科大学病院 脳神経内科・脳卒中内科 教授 中里 良彦
- ・ 埼玉医科大学病院 脳神経内科・脳卒中内科 助教 岡田 真里子

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 中央検査部 前田 卓哉

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷3 8

電話：049-276-1435（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：t_maeda “AT” saitama-med.ac.jp（“AT” を@に置き換えてください）

○研究課題名：髄膜炎・脳炎パネル導入による診療への影響に関する後方視的検証

○研究責任者：埼玉医科大学病院 中央検査部 前田 卓哉